

## 79. さまにさんどう 様似山道・さるるさんどう 猿留山道

選定箇所：冬島～幌満（北海道様似町）、庶野～目黒（えりも町）

概要：北方警備のため、断崖絶壁が続く海岸線の迂回路として、寛政11年（1799）に江戸幕府が蝦夷地で初めて開削した山道である。様似山道の途中には旅籠跡が、猿留山道の峠には石碑が残り、当時の往来の様子を窺うことができる。一部が史跡「様似山道」「猿留山道」に指定されている。



写真提供：えりも町教育委員会